取扱説明書

ダイキンエアコン

《セパレート形》

天井埋込ダクト形

室内ユニット

新冷媒シリーズ(R410A)

FHMP224A　FHMHP224A
FHMP280A　FHMHP280A

●このたびはダイキンエアコンをお買上げいただき、まことにありがとうございます。

●この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

●この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、室外ユニットおよびリモコンに付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。
保証書はお買上げの販売店からお受取りのうえ、大切に保管してください。

ご使用の前に　運転について　お手入れについて　知っておいてください

上手に使って上手に節電

安全について　必ず守ってください

ご使用の前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください

●ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

⚠警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。	⚠注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害の可能性があるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性もあります。

●本文中に使われる「絵表示」の意味は次のとおりです。

	絶対にしないでください。		絶対にぬれた手で触れないでください。		絶対に水にぬらさないでください。		必ず指示どおりに行ってください。

■使用上の注意事項

⚠警告

●冷媒がもれたら火気厳禁
エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。
禁止

●分解や改造・修理をしない
水もれや感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。
禁止

●可燃性のガス（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。
禁止

●異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。
⚠注意

●ぬれた手で操作しない
感電の原因になることがあります。
ぬれ手禁止

●エアコンを水洗いしない
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。
水ぬれ禁止

●お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する
電源をしゃ断しないと、感電やけがの原因になることがあります。
●高所作業をするときは足場に気をつける
足場が不安定な場合、落下・転倒によりけがの原因になることがあります。
■据付上の注意事項

⚠警告

●据付工事は、自分でしない
据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。
禁止

●別売品の取付けは、自分でしない（交換用別売品は除きます）
別売品は、当社指定以外のものは使用しない
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。
禁止

●移動・再設置は、自分でしない
据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。
禁止

据付場所について

●室外ユニットはまわりに障害物のない風通しの良いところに設置されていますか？

●次のような場所では使用しないでください。
- 切削油など鉱物油の立ち込めるところ
- 調理場など油の飛沫や蒸気の多いところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 温泉地帯など硫化ガスのあるところ
- 工場など電圧変動の多いところ
- 車両・船舶への搭載など
- 電磁波を発生する機械のあるところ
- 酸・アルカリ性蒸気の立ち込めるところ

●室外ユニットは防雪対策されていますか？
防雪フードなど、詳細はお買上げの販売店へご相談ください。

電気工事について

●電気工事・D種接地工事の施工には資格が必要です。
お買上げの販売店に依頼し、ご自分ではなさらないでください。

●室外ユニットはエアコン専用の回路をご使用ですか？

運転音にもご配慮を

●次のような場所を選んでいますか？
- エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないようなところ
- 室外ユニットの吹出口からの風や運転音が近隣の迷惑にならないようなところ

●室外ユニットの吹出口近くに障害物がありませんか？
機能低下や運転音増大の原因になります。

●使用中に異常音がする場合はお買上げの販売店にご相談ください。

ドレン配管の排水について

●ドレン配管は確実に排水するよう施工されていますか？
冷房運転時、ドレン配管から排水されていない場合は、ドレン配管内でゴミ・ホコリなどがつまり、室内ユニットから水がもれる原因になることがあります。
運転を停止して、お買上げの販売店にご相談ください。

● 運転操作についてはリモコンに付属の取扱説明書にしたがって操作してください。
また、ワイヤレスリモコンをご使用の場合は、ワイヤレスリモコンキットに付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。

各部の名前と働き

吹出グリル（現地調達品）

ファンモーター用専用ブレーカーへ

吸込グリル（現地調達品）

冷媒配管
連絡配線
アース線（注）

（注）万一の感電・火災防止のため室内ユニットから大地へ電気を逃がす線です。

エアフィルター
（別売品）

吹出口

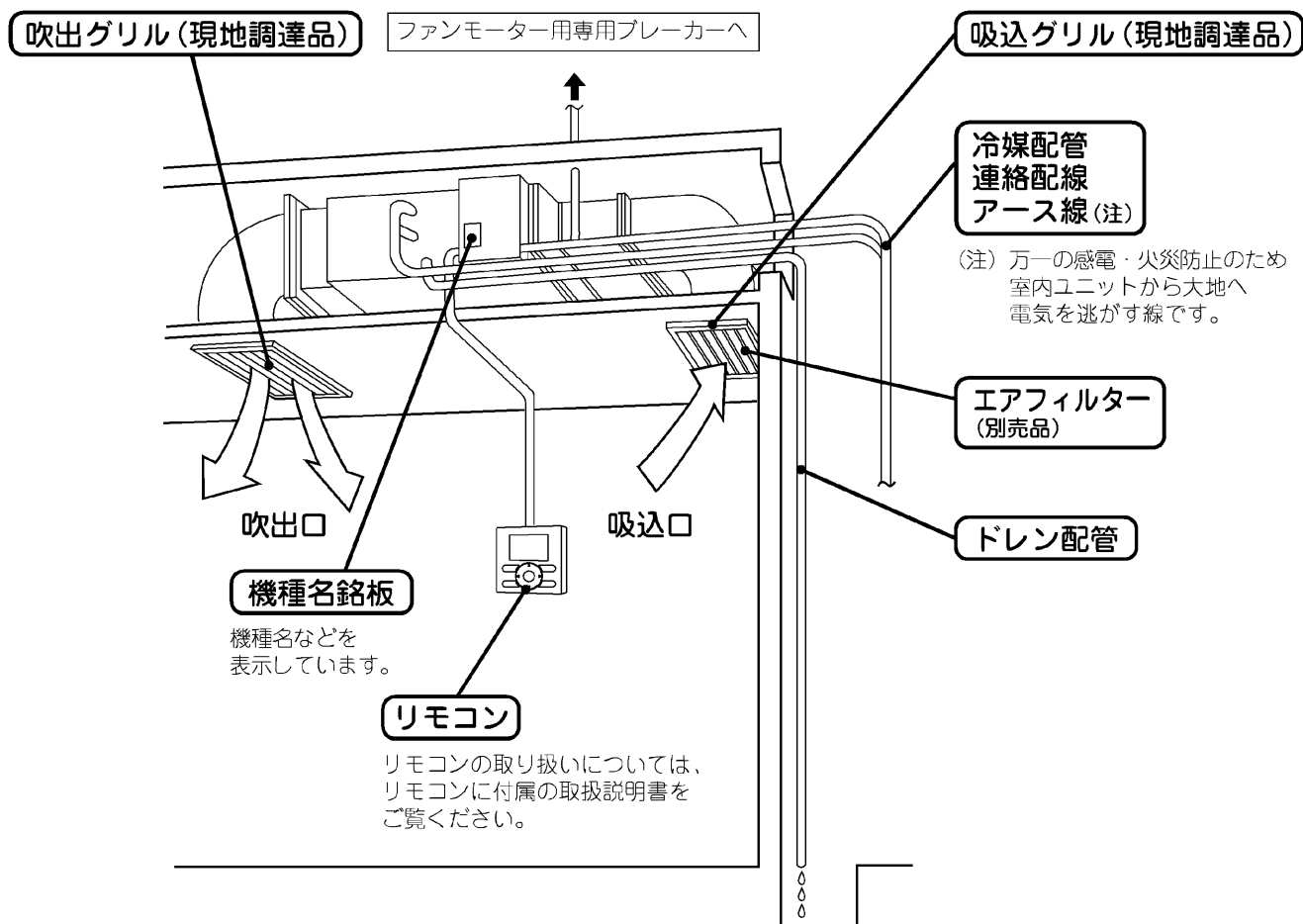
吸込口

ドレン配管

機種名銘板

機種名などを表示しています。

リモコン

リモコンの取り扱いについては、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

運転の内容と働き

冷房運転の特性（冷房・自動冷房運転）

- 室内温度が低い状態で冷房運転をした場合、室内ユニット熱交換器に霜が着き冷房能力が下がる場合があります。
  その場合、自動でしばらくの間、除霜運転を行います。
- 外気温度が高い場合、設定温度になるまで時間がかかります。

暖房運転の特性（暖房・自動暖房運転）

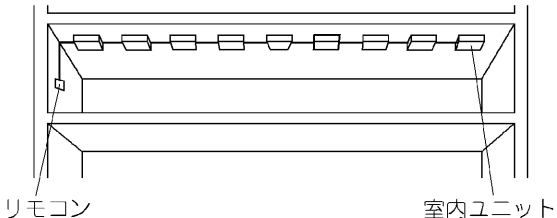
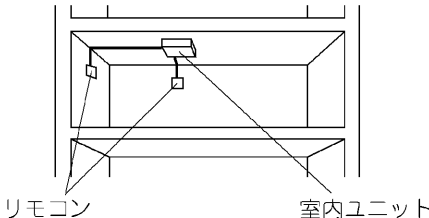
運転開始について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。
  タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転をします。

運転開始時および除霜運転終了後

- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから温まるまで、しばらく時間がかかります。
  エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動で微風運転をします。
  そのときリモコンには「除霜／ホットスタート」が表示されます。

除霜運転

- 室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるため自動で除霜運転に切り換わります。
- 温風が止まり、リモコンに「除霜／ホットスタート」が表示されます。
  ワイヤレスリモコンの場合は、温風が止まり、受光ユニット表示部の除霜ランプが点灯します。
- 約6～8分（最長10分）で、元の運転に戻ります。
- 特殊な運転のため、「チュルチュル」･「シュー」音などがするときがあります。

外気温度と暖房能力について

- 外気温度が下がるにつれて暖房能力は低下します。
  このような場合はほかの暖房器具と併用してお使いください。
  （燃焼器具と併用の場合は、こまめな換気が必要です。）
  エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わないでください。
- 温風が天井にこもり、足下が寒いときは、サーキュレータ（室内循環ファン）のご使用をおすすめします。
  詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- 室内温度が設定温度以上になった場合、エアコンの風は微風運転になります。

複数台同時運転の場合

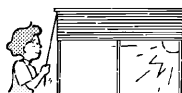
複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

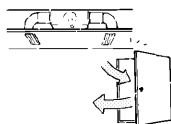
1つのリモコンでグループ制御	2リモコン制御
● 1つのリモコンで最大16台まで運転操作できます。 ● すべての室内ユニットは同じ設定となります。	2つのリモコンから1台（グループ制御の場合は1グループ）の室内ユニットを運転操作できます。

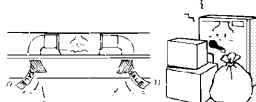
- **グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定については、必ずお買上げの販売店にご確認ください。**
- **グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定を変更される場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご依頼ください。**

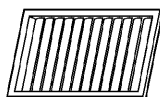
上手な使いかた

●冷房中は直射日光を入れるのはやめましょう

窓にはカーテンかブラインドをつけてください。

●ドアや窓を開けたままにするのはやめましょう

運転効率が悪くなります。

●吹出口・吸込口の近くにものを置くのはやめましょう

能力が低下、または運転が停止することがあります。

●吹出グリルの風向羽根を水平にし風が出るのを妨げないようにしましょう

風が出なくなり、故障する原因になることがあります。

●冷やし過ぎ・暖め過ぎに注意しましょう

電気のムダ使いになります。

●エアフィルターはこまめに清掃しましょう

汚れたまま運転すると能力の低下または故障の原因になることがあります。

5 ページ参照

●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離しましょう

映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。

●長時間使用しないときは電源ブレーカーをしゃ断しましょう

電源ブレーカーが入っていると、数ワット～数十ワットの電力(※1)を消費するためです。
ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。

(※2)

OFF

※1 停止中の消費電力は、室外ユニットの機種により異なります。
※2 設定は、電源ブレーカーをしゃ断する前の状態を記憶しています。（タイマー設定は消去されます。）

●タイマー運転を有効に使いましょう

室内温度が設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。

お手入れのしかた

⚠警告

●可燃性のガス（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。

禁止

⚠注意

●エアコンを水洗いしない
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

●お手入れの時は必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する
電源をしゃ断しないと、感電やけがの原因になることがあります。

●高所作業をするときは足場に気をつける
足場が不安定な場合、落下・転倒によりけがの原因になることがあります。

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。故障の原因になることがあります。
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの（キッチンペーパーなど）を取り付けないでください。
性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた

- 冷房または暖房シーズン始めには必ず清掃してください。
（エアフィルターにゴミやホコリがたまると、風量が減って能力が低下します。）
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は清掃のひん度を多くしてください。

吸込グリル・吹出グリル・リモコンの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れが取れないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふき取った後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯を使用しないでください。
変形や変色の原因になることがあります。

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。
- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。
障害物の影響で、風量低下による能力低下や機器の故障につながります。

エアフィルターと外装を清掃してください。
- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
（清掃のしかたは 5 ページ参照）
- 別売品のエアフィルターの取付・取外方法や清掃のしかたは別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 清掃後は、リモコンのメインメニューよりフィルターサインリセットを行ってください。

6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。
- 機械保護のためと、始動を円滑にするためです。
- 電源ブレーカーが入れば、リモコン表示部に文字が表示されます。

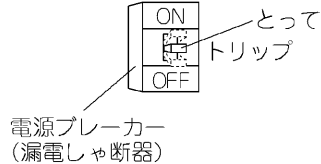
シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。
- カビなどの原因になるためです。

電源ブレーカーをしゃ断してください。
- 電源ブレーカーが入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源ブレーカーがしゃ断されると、リモコン表示部の文字が消えます。

エアフィルターと外装を清掃してください。
- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
（清掃のしかたは 5 ページ参照）

調子がおかしいときは

次の場合は、故障ではありません。

症状		原因	確認内容
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	機械に無理がかからないようにコントロールしているためです。	リモコンの運転ランプが点灯していれば正常です。 3分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき		
	リモコンに集中管理中が表示され、操作ボタンを押すと表示が数秒間点滅するとき	集中機器により、コントロールされているためです。	表示の点滅はそのリモコンで操作できないことを示します。
	電源ブレーカーを入れたとき	運転準備のためです。	6時間以上待ってから運転してください。
	室外ユニットが停止	室内温度が設定温度に達しているためです。 室内ユニットは送風運転となります。	冷房(自動冷房): 設定温度を下げてください。 暖房(自動暖房): 設定温度を上げてください。 しばらくして運転開始すれば正常です。
	リモコンに「除霜/ホットスタート」が表示され、風が止まる	室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるので、自動で除霜運転をしているためです。	約6～8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
ときどき止まる	リモコンに「U4」･「U5」が表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信がしゃ断されて停止しているためです。	電気雑音(ノイズ)がなくなると自動で運転を再開します。
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき(油分やホコリの多い場所)	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。(※1)	使用環境を確認してください。
	除霜運転中および除霜運転終了後の暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となって出てくるためです。	リモコンに「除霜/ホットスタート」の表示が出ていれば除霜運転中です。
音が出る	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音	エアコン内部にガス(冷媒)が流れている音です。	ー
	運転開始･停止直後、除霜開始･停止直後の「シュー」という音	ガス(冷媒)の流れが止まる音または流れが変わる音です。 暖房運転時は自動で除霜運転に切り換わりリモコンに「除霜/ホットスタート」が表示されます。	約6～8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音	ドレン排出装置が動作している音です。(※2)	ー
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。	ー
ホコリが出る	長時間運転停止したあと、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。	ー
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ･たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。	ニオイが気になる場合、室内温度が設定温度に達したときの風量を微風または風量なしに設定できます。 詳細はお買上げの販売店にご連絡ください。

●冷房運転の特性･暖房運転の特性･マイコンドライ運転の特性(3 ページ)を一読してください。

※1　室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですのでお買上げの販売店にご依頼ください。
※2　冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
全然運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源をしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	●電源ブレーカーのとってがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのとってがトリップ位置の場合は、電源を入れないで販売店にご連絡ください。 ON とって トリップ OFF 電源ブレーカー（漏電しゃ断器）
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するとすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目づまりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 （5 ページ参照）
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。 障害物がある場合、風量低下や吹き出した風を吸い込み、能力低下や故障の原因になります。 電気のムダ使いにもなり、機器が停止する原因につながります。
	エアフィルターが目づまりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 （5 ページ参照）
	設定温度は適正ですか？	適正な温度・吹出風向に設定してください。
	風の吹出方向は適正ですか？	
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
〔冷房時〕	直射日光が入っていませんか？	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
〔冷房時〕	在室人員が多すぎませんか？	
〔冷房時〕	室内に熱源(OA機器など)が多すぎませんか？	
運転/停止ボタンを押さないのに運転・停止した	入切タイマー運転をしていませんか？	タイマー運転を取り消してください。
	遠方制御機器を接続されていませんか？	停止を指示した集中管理室などへ連絡・確認をしてください。
	集中管理中の表示が点灯していませんか？	
	停電自動復帰を設定していませんか？	運転/停止ボタンを押して停止してください。

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご依頼ください。
このとき、症状と機種名(保証書または機種名銘板(2 ページ参照)に記載)をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠警告

●**異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する**
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。

症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用のときにはダイキン純正品とご指定ください。ただし同時組込みできないものがあります。
詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

⚠警告

●**別売品の取付けは、自分でしない（交換用別売品は除きます）**
別売品は当社指定以外のものは使用しない
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご依頼ください。

交換用別売品
- **交換用ロングライフフィルター**………汚れが取れなくなったとき、交換してください。

別売品
- **自然蒸発加湿器**…………………………室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
- **暖房用補助電気ヒーター**………………寒冷地域で効果的な暖房運転ができます。
- **高性能フィルター**………………………捕集しにくい微細なホコリやチリを捕集し、空気を高度な清浄度に保ちます。

製品の種類と運転音

項目 ＼ 機種		FHMP224A	FHMP280A	FHMHP224A	FHMHP280A
種類	機能	冷暖房兼用形			
	ユニット構成	分離形			
	凝縮器の冷却方式	空冷式			
	送風方式	直接吹出形			
	定格冷房能力(kW)	20.0	25.0	20.0	25.0
	定格ヒートポンプ暖房標準能力(kW)	22.4	28.0	22.4	28.0
運転音(dB)	室内ユニット	48		52	53

（注）●運転音はJIS B8616（日本工業規格）に準拠し、無響室換算したときの値です。
実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。
●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービスと保証について

アフターサービスについて

⚠警告

●**分解や改造・修理をしない**

水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

●**移動・再設置は、自分でしない**

据付けに不備があると、
水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店にご依頼ください。

●**冷媒がもれたら火気厳禁**

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、
万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると
有毒ガスが発生する原因になります。
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。
冷媒もれの修理の場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことを
サービスマンに確認のうえ、運転してください。

フロンについて

1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する
場合には、フロン類を回収する必要があります。
2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。
CO_2　16,400kg相当
3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニット
や接続室内ユニット台数・配管長などにより異なります。
システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。

この表示はエアコンに温暖化ガス
（フロン類）が封入されていることを、
ご認識いただくための表示です。

■修理を依頼されるときは次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日
  （機種名・製造番号と据付年月日は保証書に記載してあります。）
- 故障状況 ── できるだけ詳しく
  （リモコンの表示内容もお知らせください。）
- ご住所・お名前・お電話番号

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後10年間保有しています。

■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

■点検と保全周期の目安について

［保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

表1は次の使用条件が前提となります。
①ひんぱんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。
（機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
②製品の運転時間は、10時間／日、2500時間／年としています。

●表1.「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
圧縮機	1 年	20,000時間
電動機（ファン･ルーバー･ドレンポンプ用など）		20,000時間
暖房用補助電気ヒーター		8年
プリント基板類		25,000時間
熱交換器		5 年
電子膨張弁		20,000時間

主要部品名	点検周期	保全周期［交換または修理］
バルブ（電磁弁・四方弁など）	1 年	20,000時間
センサー（サーミスタ・圧力センサーなど）		5 年
ドレンパン(注3)		8 年
リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
ファン		室外:10年、室内:13年

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。
　　適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。
　　また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。
注３．建築物衛生法（旧ビル管理法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。
注４．「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど）や使用環境（高温・多湿など）がきびしくなると短縮する必要があります。
詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

■消耗部品の交換周期目安について

［交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。］

●表2.「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5 年
高性能フィルター		1 年
平滑コンデンサ		10年

主要部品名	点検周期	交換周期
ヒューズ	1年	10年
クランクケースヒーター		8年
自然蒸発式加湿器(注3)		3年

注１．本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。
注２．この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。
　　適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。
注３．建築物衛生法（旧ビル管理法）の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。
なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となることがありますのでご注意ください。

■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル（部品や材料の再利用）する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。
いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。
●製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問合わせください。

保証書について

●この製品には保証書がついています。
保証書は、お買上げの販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理のときは「保証書」を必ずご提示ください。
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問合わせは下記のご購入店へご連絡ください。

ご購入店名　　TEL　　据付年月日　　年　　月　　日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口）

フリーダイヤル 0120-88-1081（全国共通フリーダイヤル）
FAXでのお問合わせは　0120-07-0881（FAX専用フリーダイヤル）
http://www.daikincc.com（ご相談対応ホームページ）

営業時間：24時間365日対応いたします。
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問合わせをお受けいたします。
（修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など）

◆ダイキン工業サービス拠点所在地一覧

●SSはサービスステーションの略です。

北海道・東北地区

札幌SS	〒007-0845	札幌市東区北四十五条東18-4-1
仙台SS	〒984-0032	仙台市若林区荒井字堀口15-5

関東・甲信越地区

城南SS	〒143-0015	大田区大森西3-29-7
世田谷SS	〒154-0024	世田谷区三軒茶屋1-5-19
江東SS	〒135-0016	江東区東陽5-29-3第2東陽ビル1F
葛飾SS	〒124-0013	葛飾区東立石1-19-2
練馬SS	〒176-0012	練馬区豊玉北4-23-10
多摩SS	〒183-0055	府中市府中町2-21-4
千葉SS	〒260-0007	千葉市中央区祐光1-14-7
松戸SS	〒270-2253	松戸市日暮3-17-2
横浜SS	〒225-0014	横浜市青葉区荏田西1-6-5
戸塚SS	〒244-0806	横浜市戸塚区上品濃14-2
厚木SS	〒243-0004	厚木市水引2-8-25
つくばSS	〒305-0841	つくば市御幸が丘3
宇都宮SS	〒321-0954	宇都宮市元今泉3-4-1
高崎SS	〒370-0018	高崎市新保町64-1
草加SS	〒340-0013	草加市松江町2-15-1
川越SS	〒350-1124	川越市新宿町1-4-6
松本SS	〒390-0852	松本市大字島立1100-1
新潟SS	〒950-0941	新潟市中央区女池4-17-33

北陸地区

北陸SS	〒921-8062	金沢市新保本3-59
富山SS	〒939-8261	富山市萩原421-1
福井SS	〒910-0842	福井市開発3-3402

東海地区

岐阜SS	〒500-8268	岐阜市茜部菱野3-213-1
名古屋SS	〒455-0006	名古屋市港区南十一番町4-3
安城SS	〒446-0074	安城市井杭山町高見5-1
津SS	〒514-0823	津市大字半田字池町569-1
静岡SS	〒422-8036	静岡市駿河区敷地1-12-7

近畿地区

草津SS	〒525-0027	草津市野村1-1-6
京都SS	〒601-8393	京都市南区吉祥院中河原里西町15
堺SS	〒593-8326	堺市西区鳳西町1-69-2
大阪SS	〒530-0034	大阪市北区錦町4-82
阿倍野SS	〒530-0034	大阪市北区錦町4-82
吹田SS	〒564-0044	吹田市南金田2-23-17
枚方SS	〒572-0077	寝屋川市点野5-22-10
神戸SS	〒651-0083	神戸市中央区浜辺通2-1-30 三宮国際ビル6F
姫路SS	〒670-0974	姫路市飯田1-72
奈良SS	〒630-8453	奈良市西九条町3-5-7

中国・四国地区

広島SS	〒732-0802	広島市南区大州5-9-7
岡山SS	〒700-0976	岡山市北区辰巳20-110
米子SS	〒683-0004	米子市上福原6-2-17
福山SS	〒721-0973	福山市南蔵王町2-12-6
徳島SS	〒770-0873	徳島市東沖洲1-17
高松SS	〒761-8071	高松市伏石町2141-2
松山SS	〒791-8016	松山市久万ノ台634-1

九州・沖縄地区

北九州SS	〒803-0801	北九州市小倉北区西港町3-4
福岡SS	〒811-2207	粕屋郡志免町南里1-10-1
鳥栖SS	〒841-0055	鳥栖市養父町473-2
長崎SS	〒850-0025	長崎市今博多町20-1
熊本SS	〒862-0968	熊本市馬渡1-15-15
大分SS	〒870-0921	大分市萩原4-16-21
宮崎SS	〒880-0912	宮崎市大字赤江字飛江田701
鹿児島SS	〒891-0115	鹿児島市東開町5-12
那覇SS	〒901-0155	那覇市金城5-3-4

SS09①C

ダイキン工業株式会社

本　社　大阪市北区中崎西二丁目4番12号　梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社　東京都港区港南二丁目18番1号　JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P104017-19Q　M06A108B (1003) FS